4. 公害等に関する苦情

4. 公害等に関する苦情

(1) 苦情件数の状況

平成 28 年度に受理した苦情件数は 414 件で、これは前年度 432 件に比べて 18 件、比率として 4.2%の減少であった。

(2) 種類別の苦情件数

典型7公害に関する苦情については、騒音55件(13.3%)、悪臭52件(12.6%)、大気汚染50件(12.1%)、水質汚濁11件(2.7%)、振動11件(2.7%)であった。また、典型7公害以外に関する苦情については、雑草160件(38.6%)、ユスリカ25件(6.0%)、害虫17件(4.1%)、樹木9件(2.2%)などが主な内訳であった。(図4-1)

(3) 用途地域別の苦情状況

市街化調整区域 220 件 (53.1%)、準工業地域 78 件 (18.8%)、住居地域 72 件 (17.4%) などとなった。(図 4 - 2)

(4) 苦情の解決状況

414件中解決したものは414件で、全て解決した。

(5) 月別の苦情状況

月別の苦情件数を見てみると、6 月 62 件 (15.0%)、4 月 59 件 (14.3%)、9 月 56 件 (13.5%)、5 月 50 件 (12.1%)、7 月 46 件 (11.1%) などとなっており、暑い時期に多く集中している。(表 4-1)

(6) 典型7公害の発生源別の苦情状況

製造業 38 件 (21.2%)、建設業 35 件 (19.6%)、飲食店・宿泊業 11 件 (6.1%)、サービス業、運輸業 5 件 (2.8%) などとなった。(表 4 - 2)

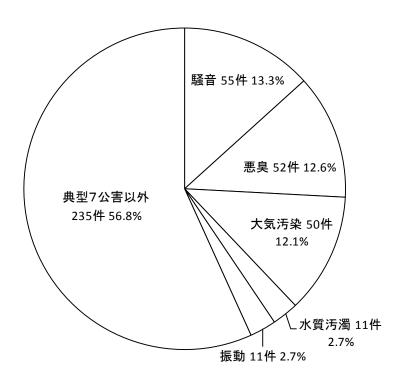


図4-1 苦情の種類別割合

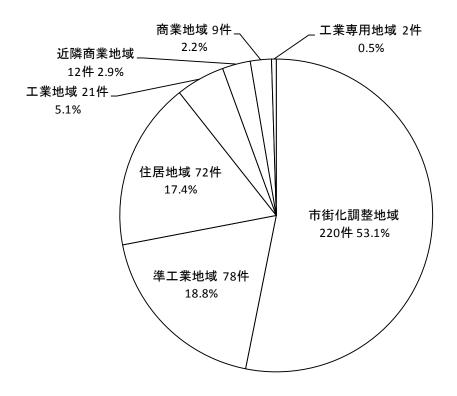


図4-2 用途地域別の苦情状況

表4-1 苦情の月別・種類別件数

種類月	大気汚染	水質汚濁	騒 音	振動	悪臭	その他	計	月別比率 (%)
4	9	2	7	2	7	32	59	14. 3
5	9	1	8	1	6	25	50	12. 1
6	5	0	5	3	3	46	62	15. 0
7	2	1	6	1	5	31	46	11. 1
8	7	0	4	0	5	28	44	10.6
9	1	3	2	0	5	45	56	13. 5
10	2	1	4	1	4	10	22	5. 3
11	2	2	2	2	5	7	20	4.8
12	5	0	3	0	3	1	12	2. 9
1	1	1	6	0	4	2	14	3. 4
2	7	0	1	1	1	3	13	3. 1
3	0	0	7	0	4	5	16	3. 9
計	50	11	55	11	52	235	414	100.0
比率 (%)	12.1	2.7	13. 3	2.7	12.6	56.8	100.0	

表4-2 典型7公害の種類別・発生源別苦情件数

区 分	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒 音	振 動	地盤沈下	悪 臭	合計
農業	1	0	0	0	0	0	3	4
林業	0	0	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	9	0	0	13	10	0	3	35
製造業	10	2	0	13	0	0	13	38
電気・ガス・熱供給・ 水道業	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	0	0	0	4	0	0	1	5
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売・ 小売業	0	1	0	1	0	0	2	4
飲食店、 宿泊業	0	2	0	5	0	0	4	11
サービス業	1	0	0	2	0	0	2	5
不動産業	1	0	0	3	0	0	0	4
医療 、 福祉	0	0	0	0	0	0	0	0
教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0
公務	0	0	0	0	0	0	1	1
金融・ 保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
複合サービス事業	0	0	0	1	0	0	0	1
家庭生活 (機器)	0	0	0	1	0	0	0	1
家庭生活 (その他)	0	0	0	0	0	0	2	2
家庭生活 (ペット)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	7	1	0	1	10
不明	27	6	0	5	0	0	20	58
合 計	50	11	0	55	11	0	52	179